

あわらで



市内に勤務する若者にリレー形式で話を聞きます。先月の須田さんからバトンを受け取ったのは、高木さんです。

問合せ 観光商工課 ☎ 73-8030

後藤建設株式会社 大工

たかぎ あきみつ
高木 章光 さん (34)



18歳で大工の世界に入り、今年で16年目。25歳で親方のもとから離れ、一人前の大工として現場の責任を担うようになる。相手の気持ちに立った仕事を心掛けて、日々成長を目指す。

お客さまも自分も気持ちの良い仕事を

大工になる前にいろいろな仕事に就きましたが、大工の仕事が一番面白さを感じました。刃物を使ったり、高い所で作業したりと危険を伴う仕事ですが、ものを作る楽しさと、何よりも、自分が作ったものをお客さまが喜んでくれることが魅力的で、やりがいを感じています。地元での現場が多いので、地元出身だと分かると、お客さまとの距離が近くなるのがうれしいですね。

仕事で常に心掛けていることは、一生懸命することと気配り。お客さまのプライベートな空間で作業をするため、自分だったらどんな職人来てもらいたいかを考えて現場に出ています。お客さまに「またあの職人さんに頼みたい」と信頼される大工でありたいですね。

インタビューの完全版は、市のホームページ(PC用)からご覧ください。スマートフォン、タブレット端末をお持ちの方はこちらから →



後藤建設株式会社 (あわら市大溝三丁目 5-10)

地元のお客さまに愛される、顔の見える工務店を目指しています。小さなリフォームから新築まで、気軽にご相談ください。家族の皆さまが幸せになるための家づくりを応援します。



1月の老人福祉センター利用日

	百寿苑	市姫荘
5月	一般	
6火	一般	クラブ活動日
7水	一般	
8木	一般	一般
9金	★本荘	一般
13火	一般	★A
14水	波松	C
15木	一般	B
16金	★新郷	
19月	一般	クラブ活動日
20火	一般	★E
21水	山方・里方・温泉	金津
22木	一般	F
23金	★北潟・浜坂	D
26月	一般	
27火	一般	
28水	本荘	一般
29木	一般	一般
30金	★波松	

★は通所事業です。クラブ活動日は入浴できません。市姫荘利用地区の内訳は次のとおりです。

- A 伊井・清間・矢地・菅野・南稲越・河原井手・池口
- B 古屋石塚・桑原
- C 中川・東田中・瓜生・南疋田・北疋田・次郎丸・御簾尾・北野・北・前谷・上野・剣岳地区
- D 笹岡・熊坂・下金屋・畝市野々・牛ノ谷・名泉郷
- E 滝・青ノ木・宮谷・坂口・蓮ヶ浦・細呂木・橋屋・樋山・細呂木駅前・吉崎地区
- F 山西方寺・柿原・山十楽・指中・沢・嫁威・日の出・清王



リサイクルバンク

ゆずりたい物・ゆずってほしい物がある人は、ご連絡ください。

《ゆずります》
金津小学校制服 (夏・冬)・ブラウス、
キャンパス、額、二槽式洗濯機

《ゆずってください》
金津中学校用体操服

問合せ 市民生活課 ☎ 73-8017

市長コラム

新発見！～なまやま～!! ありがとう!!

第88話 ラインキーパーズ

まず写真の左右を見比べてください。まさに「ビフォー・アフター」です。

昨年の11月、広域農道坂井北部線いわゆるフルーツラインの景観維持を目的に、沿線地区が主導して市との間で「フルーツライン景観保全協定」が結ばれました。

写真はその実働部隊ともいえるボランティア組織「フルーツラインキーパーズ」の活動の一部です。これは沿線区、地元企業、ボランティア、そして市の協働の典型例であり、感謝とともに大いに期待をしています。

ところで、最近、よく似た二つの言葉を耳にします。創生と創成です。前者は先月に成立した「まち・ひと・しごと創生法」の創生であり、後者はあと30年もする



と全国の自治体の約半数が「消滅可能性都市」になると警鐘を鳴らした日本創成会議の創成です。なんだかややこしいですが、日本の新しいシステムを考え、人口減少時代を乗り越えることが両者の意図するところではないでしょうか。これからの時代は行政のみでは切り拓きにくい道が続くように思います。協働という言葉が使われて久しいですが、まさしく「ライン(道)キーパーズ」的活動のひとつの鍵になるように思います。

べびー誕生

H26.11.1 ~ 11.30 届出順 <敬称略>

氏名	性別	お父さん	お母さん	行政区
徳武 彩佳	女	圭二	由理	舟津
伊藤 圭吾	男	昂	加奈	若葉台
橋本 芽依	女	光史	千恵美	名泉郷
門前 ゆきと 侘叶	男	誠	尚美	二面
竹藤 ゆづま 由真	男	友博	ありさ	山十楽
小谷 彩希	女	竜也	裕美	馬場
大森 まさあき 優秋	男	史朗	絵里	古
木村 ひかり	女	哲郎	真紀	桜ヶ丘
中本 まどか 麻土香	女	昭信	妃佐子	樋山
中本 ほのか 穂香	女	昭信	妃佐子	樋山
細川 はるひ 遥妃	女	正樹	美幸	稲荷山

ケーブルテレビ 平成27年3月末で「チャンネルあわら」(121ch)の映像放送を休止します
問合せ 政策課 企画・広報 G ☎ 73-8005

◆「声の広報」のテープをご希望の人は、あわら市社会福祉協議会 (☎ 73-2253) へ

市役所探検! 広報キッズ 第13回 市の税金

道路や学校をつくったり、福祉サービスを提供したりと、市役所ではいろんな仕事をしているけれど、そのためにはお金が必要だってこと分かるよね。そのお金は、みんなが納める税金で賄われているんだ。

市の税金には、市民や会社などにかかる市民税、建物や土地にかかる固定資産税、それに軽自動車税など何種類もあって、今年は全部で約44億2000万円を納めてもらう予定をしているよ。この金額は、あわら市が1年間に必要なお金の3分の1にもなるんだ。

市民税や固定資産税は、1年間でいくらって決まっているから、それを何回かに分けて納めてもらっているけれど、納める窓口や方法はいくつかあって、市役所の会計課や戸原分室、銀行など金融機関の窓口のほか、コンビニエンスストアでもOKなんだ。それでも忙しい時なんかは、税金のことを忘れてしまうこともあるよね。そんな時のために、金融機関からの口座振替の手続きをしておくと、決まった日にきちんと納められるから便利だよ。納めるのが遅れたりすると、延滞金などのペナルティを余計に払わなければならないこともあるからね。お父さんやお母さんがまだ利用していないなら、ぜひ始めてみてね。

みんなから納めてもらう大切な税金。市民の会費ということもできるけれど、少しの無駄もないように使ってほしいよね。

編集後記 登校見守り取材のため、普段より早起きして出掛けました。起きるときはつらかったのですが、いつもと違う道を通っていると朝陽に照らされた景色がとてもきれいで少し感動。あらためて自然豊かなあわら市に住んでいる良かったなと思いました。朝活ならぬ朝ドライブもいいものですね。(ゆ)